

各クラブ代表者各位

(公財)神奈川県スキー連盟

競技本部長 吉野 大成

秋が深まる中、スキーシーズンも近づきつつある今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

早速ではございますが、昨今神奈川県スキー連盟の競技会参加者の減少に歯止めがかからず、競技会運営の厳しい状況が続いております。

競技本部として、競技者管理登録をしている選手にとって魅力あるレース、競技者登録をしていなくても楽しめるレース、競技スキーをしたことがない方にも安心して楽しめるレース等様々なニーズにこたえられる競技会を運営していきたいと考えております。

そのためにスタートをポイント順、クラス順の区分けを、レースごとにはっきりとさせていきたいと考えています。ポイント順のレースは、チャレンジカップと県選手権です。クラス順のレースは、マスターズ、国体選考会、市町村対抗です。なお、チャレンジカップはオープンクラスもあるので競技者登録をしていない方も参加することができます。また、安全面を考慮して、未就学児・キッズ1・キッズ2は最初にスタートします。そしてスムーズな運営を行うために、女子のレースすべて終了後に、男子のレースを実施いたします。

表彰については、従来通りカテゴリ別表彰を行いますが、新たに**チャレンジカップ(ポイントクラス)**と**県選手権**で、男女総合1位、2位、3位にメダルの授与を行います。

最後になりますが、県選手権日程の中に新たなレースとして「南関東ブロックキッズスキー競技会」開催することになりました。是非多くのキッズの参加をお待ちしております。

至らぬことございましたら、ご意見いただければ幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。